

**平成30年度 宮城県「体験の風をおこそう」運動推進事業
「夢・HOCKEY・in はなやま」**

1 趣旨

トップアスリートの豊かな経験と高い技術に触れ、ホッケーを通して技術の向上・知識の向上を図るとともに、望ましい生活習慣を身に付ける。

2 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

3 事業の概要

(1) 期日：平成31年1月25日（金）～26日（土） [1泊2日]

(2) 参加者

8団体105名（小学生21名，中学生22名，高校生21名，大人41名）

- ・ 築館スポーツ少年団 ・ 一迫スポーツ少年団 ・ 築館中学校ホッケー部
- ・ 栗原西中学校ホッケー部 ・ 築館高等学校ホッケー部 ・ 迫桜高等学校ホッケー部
- ・ 宮城クラブ男子 ・ 宮城クラブ女子

4 企画・運営のポイント

- ・ 地元出身のオリンピック2大会出場の三橋亜記選手（コカ・コーラレッドスパークス）と日本代表で活躍している狩野真美選手（南都銀行 SHOOTING STARS）の2名を招聘し実施した。

5 日程

			午前			午後			夜間		
1/25 (金)							受 付	夕 食	技術指導①	入浴 ・ 情報交換会	消 灯
1/26 (土)	起 床	朝 食	部 屋 点 検	技術指導②	閉 会 行 事	昼 食	解 散				

6 主な活動内容

参加者は、宮城県内のホッケー部に所属する小・中学生と高校生、社会人チームであった。講師に、地元出身のオリンピック（ロンドン・リオ出場）選手である『三橋亜記選手』と第18回アジア競技大会で金メダルを獲得した日本代表『狩野真美選手』を招き実施した。参加者は講師の説明や模範プレーを真剣に見聞きし、意欲的に技術習得に取り組んだ。基本的な動作を中心に技術指導をしていただいた。ゲーム的な要素を取り入れ、指導に工夫を凝らしていただき、和やかな雰囲気の中、子どもたちは楽しく活動することができた。

参加者のアンケートからは、「憧れの2人に指導していただき、とても嬉しかった。」「トップレベルの技にふれることができ嬉しかった。」教えられたことを生かし、素晴らしいプレイヤーになりたい等の感想を聞くことができた。指導者からは、「アスリートからの直接指導は選手の意識向上につながると共に、指導者としても指導の手法を学ぶことができとても勉強になった。」等の感想が得られた。



【1日目】「講師の三橋選手・狩野選手」



【1日目】「参加者に指導する三橋選手」



【2日目】「各校から御礼の言葉」



【2日目】「参加者と記念写真」

7 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：100% やや満足：0% やや不満：0% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・とても貴重な体験ありがとうございました。来年も是非お願いします。
- ・天候が良ければホッケー場で出来ればと思います。
- ・来年もよろしくお願いします。子供達にとっても、大人にとっても良い機会となりました。ありがとうございました。
- ・また、来年も行っていきたいです。子供達の良い交流の場になったと思います。ありがとうございました。
- ・大変有意義に過ごせました。ありがとうございます。

(3) 成果

- ・小学生、中学生、高校生で約70人、社会人の参加者もあり指導者を加え100人近くがプレイホールで賑やかな教室となった。小中学生たちは準備体操前からボールを触るなど待ちきれない様子が見え、小中学生たちの上達には目を見張るものがあった。
- ・小中高と一同に会する機会があまりないので、とても良い機会になり子供達だけではなく親たちも交流する場面が見られた。
- ・トップアスリートの高い技術を体験したことで、技術を習得するきっかけとなった。また、大人もチームに混ざりミニゲームを行い、世代を超えたホッケー交流も見られた。

(4) 課題

- ・開催時期の設定について、講師との兼ね合いもありこの時期がベストと考えるが、2日目に一迫や築館のコートで開催することも検討していきたい。